



【ほっかいどうちこうかん(きゅうみついくらぶ)】

## 北海道知事公館 (旧三井クラブ)

2階応接室

### イギリスの木造住宅様式

約5.6ヘクタールの広大な敷地に建つハーティンバーと呼ばれるイギリスの木造住宅建築様式の建物である。銅板葺きの切妻屋根で南北両面とも左右非対称であるが、バランスよくまとまっている。正面入口上部は、1階よりも2階が手前に張り出し、大きな出窓がつけられており、上部には四葉飾りがあしらわれている。合掌の梁材をそのまま化粧小屋組としている天井の高い広間は、ダイナミックな空間を構成している。

### 昭和28年から知事公館に

明治8(1875)年開拓大判官松本十郎が旧鶴岡藩士族を招いて桑園を経営、同25(1892)年頃に森源三が払い下げを受けた。

明治末期に建てられた木造3階建の森邸は、大正4(1915)年に三井合名会社に売却され、迎賓館として使用された。昭和11(1936)年に三井家札幌別邸新館として新築され、同28(1953)年から

知事公館となっている。

建物と敷地は一般公開されており、道民の憩いの場として親しまれている。

#### 概要

- 鉄筋コンクリート
- 木造2階建、銅板葺
- 建築面積 392 m<sup>2</sup>



- **建築年代:** 昭和 11 (1936) 年
- **登録年月日:** 平成 11 (1999) 年 10 月 14 日
- **所在地:** 札幌市中央区北 1 条西 16 丁目
- **お問い合わせ:** 北海道知事公館 ☎ 611-4221
- **観覧形態:** 内部観覧可
- **観覧時間:** 9 時 00 分～17 時 00 分
- **休館日**  
土曜・日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)  
都合により観覧不可の場合あり。  
事前にお問い合わせください。
- **観覧料:** 無料
- **アクセス:** 地下鉄東西線「西18丁目」4番出口より約450m  
JRバス・中央バス「道立近代美術館」

